

星つむぎの村 2023年度事業計画

ミッション 星を介して人をつなぎ、幸せをともにつくる
 歌い文句 星を見上げると宙が見える 宙が見えるといのちを感じる あなたがそこにいること 私がここにいること 星がきつと教えてくれる 歌を口ずさむように星を見上げよう
 村歌 星つむぎの歌
 共同代表 跡部浩一、高橋真理子

		事業部						ボランティア部					
	事務局・マネジメント	病院がプラネタリウム	キャリングプラネタリウム・講演・スペシャル	星の寺子屋	星の雑貨屋さん	スターラウンドハケ岳・ライトダウンやまなし	星つむぐ家	村人企画事業	わくわくワーク	復興応援	星クリエイト	村人発信	村内研修・交流星つむぐ場
リーダー	跡部浩一	高橋真理子	高橋真理子	跡部浩一	植村あゆみ	跡部浩一	跡部浩一	各プロジェクト	植村あゆみ	田中真理		高橋真理子	高橋真理子
サブリーダー	高橋真理子	跡部浩一	跡部浩一	高橋真理子・永井秀樹	高橋真理子	高橋真理子	高橋真理子	高橋真理子				跡部浩一	跡部浩一
事業内容	組織運営 ファンディング (顧客管理、支援者管理、広報) 会員管理 経理	・フライングや出張で、長期療養中の子どもたちやその家族などに向けた病院プラネを行う	・環境とニーズにあわせた、フライング、出張プラネタリウムを行う。 ・講演、スペシャル投影など依頼に対応する。 ・コンサートなどの自主企画を行う	・さまざまな子どもたちが宇宙や星に関わって学び集う場を継続的に行う ・寺子屋合宿を行う	・オリジナルグッズ(村人手作りのものも含め)のオンライン販売と管理	・スターラウンドハケ岳実行委員会事務局 ・スターラウンドハケ岳のイベント実施 ・ライトダウンやまなしの実施	・星つむぐ家の建設・開業、運営	・各地域にいる村人が企画をし、星つむぎの村としてのイベントを行う。	・ワークショップの開発 ・ワークショップのアイデア交流	・被災地に出向いての出張プラネタリウムやワークショップ ・被災地支援につながるもの	・村ならではのプロダクトをつくりだす	・星つむぎの村だより(たよりチーム) ・本の森だより(古賀、勅使川原) ・twitter配信(複数でゆるやかに) ・インスタ配信(植村) ・動画配信や、実天星空配信	・村人の興味関心にあわせた、学びあう場をつくる ・星つむぐ場での活動
2023年度事業目標	・家のクラウドファンディングの実施 ・ファンダーへの委託、教育 ・広報の充実(PR動画を制作、広める。SNS発信)	・病院や団体のメールリストアップ ・解説の担い手を増やしていく	・依頼元のニーズにこたえられるようにする ・一斉フラプラの広報(ポスター) ・フラプラや出張のあらたな担い手の実践場所をつくる	担い手を村人から出していく 高校生・大学生の企画ができるようにする	対面での販売機会を増やしていく	個別ツアー(星空さんぽ)の実施 星のソムリエ講座の実施 ウインターシーズンの実施 ライトダウンやまなしの実施	・すべての人に快適で喜ばれる唯一無二の家をつくる ・予約、宿泊がまわるようにしていく	村人企画について、経験を蓄積して、共有できるようにする これまでと他の地域の企画がはじまる	地球ゴマや星座カードに追加できるような、簡単ワークを開発	・閑上とのつながりをじっくり続ける	・次年度のとりまとめ役を想定しながら行う。 ・あらたなチームで、多くの人が関わる	・動画配信をおこなう ・届く相手からリアクションがもらえる	・一人ひとりが、星つむぎの村のコンセプトをベースに活動ができるようになる ・星つむぐ場をみんなの場にしてい
2023年度事業予定	6月17日総会 理事会 隔月 村守会 年4回	無償プラネ 60件 (TOOTHFAIRY) 無償在宅プラネ ショートコンテンツ	依頼もの およそ100件? 全国一斉フラプラ(月1回)(村人参加) 自主スペシャル 星つむぎの歌15周年 宙を語るワークショップ(覚さん講師) 6月	寺子屋は月に2回開催 おはなしタイムを水、日(隔週) 月1回は、「自然のめぐみ」とリンクする	オンライン上での販売、フラプラ相手への注文票での販売、甲斐てき朝市、三鷹マルシェなどでの対面販売	個別ツアー(星空さんぽ)の実施 星のソムリエ講座(オンラインと対面、11月) ウインターシーズンの実施 ライトダウンやまなし 11月19日	7月~8月クラウドファンディング 10月1日竣工 11月~利用開始	多摩: 柏崎:みんプラ8月 大府:みんプラ12月 星空へのリクエスト		12月 閑上	カレンダー完成 11月	SNS配信は随時 実天配信:年5,6回	病院がプラネタリウム研修(5月) 宙語り研修(4月、6月、2月) 本の森無尽村合宿(2月) 宙つなぎなどへの投稿